

手子林小教育全体構想

「明るく、元気に、はつらつと」した児童の育成

課題

- 「生きる力と絆」をはぐくむ教育課程の推進
- よりよく生きるための道徳教育の推進
- 人権問題を解決しようとする児童の育成

課題

- 規律ある態度の育成と積極的な生徒指導の推進
- たくましい体と心身ともに健康な児童の育成
- 特別支援教育の理念に基づく教育の推進

学校教育目標（子どもへの願い）

- すすんで勉強する子（確かな学力・自ら学び、行う）
- なかよくくらせる子（豊かな心・優しさ、明るさ、素直さ）
- からだをきたえる子（心身の健康・基礎的な体力と強い意志）

校訓
「誠実」

本校の合言葉
「心を
ひとつに」

学校経営5つの方針

- ① 子ども主体の教育の推進
- ② 知・徳・体のバランスのとれた児童の育成
- ③ 安心・安全な教育環境づくり
- ④ 実践志向の学校文化の創造
- ⑤ 家庭、地域、関係機関との連携強化

地域から信頼される教師をめざして
＜5S共通行動＞

- ・賢明な判断
- ・迅速
- ・誠実
- ・奉仕
- ・微笑み

学校の姿

- 落ち着きと活力に満ちた学校
- 学ぶ楽しさ、喜びが実感できる学校
- 地域・保護者から信頼される学校

児童の自立心の醸成に向けて 「自分で考え、判断し、責任ある言動をとる」

- 頑張りや努力を見届け認め励ます（学校賞）
- 自己決定の場を与える教育活動の展開
- ねらいを明確にした体験活動、学校行事
- 心を伝える4つの言葉の励行
- 探求型学習への追究（総合的な学習の時間）

教師の姿

- 子どもの心に沿い、一人一人を大切にする教師
- 子どもに確かな力と自信を育むことができる教師
- 人間性豊かな、学び続ける教師

学校課題

主体的に学ぶ力の育成
主体的な学びの創造
～ Teaching から learning ～

研究主題

児童の主体性を育む
教育活動の実践
～道徳の授業を中心に全教育活動を通して～

教育活動5つの重点

力を育む学習指導	積極的な生徒指導	体力・健康	豊かな体験活動	安全・安心
<ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本の確実な定着 ・「わかる・できる」喜びのある授業の実践 ・少人数指導による、個に応じた指導の充実 ・規律ある雰囲気作りと学習習慣の確立 ・予習を取り入れた家庭での学習習慣の確立 	<ul style="list-style-type: none"> ・個を尊重し、肯定的な児童理解に基づく生徒指導の推進 ・一人一人の心に寄り添った指導の充実 ・きまりや約束の遵守 ・児童の可能性を伸ばす教育活動の実践（活躍する場、かかわり合う場の設定） 	<ul style="list-style-type: none"> ・体育科授業の工夫・改善を通しての、学習規律の確立と運動の学び方の習得 ・運動習慣の確立（自主マラソン・外遊びの奨励） ・健康教育の充実（保健学習、歯科保健、食育） ・命の大切さの理解（道徳、保健・安全指導） 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験的学習の重視、充実 ・読書活動の奨励 ・道徳授業の着実な実践 ・縦割り班活動の充実 ・地域人材の積極的活用 ・地域の伝統や文化の理解 ・学校ファームの活用 ・保幼小中の連携と交流活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃活動の充実 ・交通事故、施設設備事故「0」を目指しての安全指導の徹底 ・学校応援団との連携による登下校の安全確保 ・施設設備・備品・教材の整備と充実 ・環境緑化整備の推進

保護者・地域と共に創る学校

- ・保護者、PTA、学校評議員、学校応援団、各種関係機関との連携
- ・学校評価の活用、積極的な情報提供、学校公開等